

がある。

No.43

P2·3	■ 平成28年度予算・事業計画
P 4	■ ふれあい・いきいきサロンをはじめませんか?
P 5	■お茶の間筋トレ体操教室
P 6	■ 児童デイサービス事業・赤十字社員増強月間
P 7	■ 和水町ボランティア連絡協議会総会
P 8	■ 香典返し・心配ごと相談等事業

発行/社会福祉法人 和水町社会福祉協議会 TEL 0968-34-2366·0968-34-2390

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

3 ほほえみ 2016年5月1日

事業計画

社会福祉協議会は、社会福祉法において「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と明記されています。地域 住民を会員とする社会福祉法人として、地域住民が直面している地域福祉の課題や問題の解決に取り組み、"だれも が安心して和水町に暮らすことが出来る地域福祉の実現"を目指します。

近年、認知症をお持ちの方への対応、孤独・孤立死、8050問題など社会を取り巻く問題が全国的に多く発生してい ます。これらの問題・課題は本町においても起こりうる事態であり、早急な対応が求められています。これらの問題解決 の糸口となる地域福祉活動計画は、平成28年度4年目を迎えます。第2期の地域福祉活動計画策定を視野に入れ、 地域福祉の充実を推進していくためにも、職員自ら地域に出向いて(アウトリーチ)地域住民の意見・要望等を取り入 れ、その中で地域または個人が抱える課題や問題を発見し、その解決に向けて地域住民、ボランティア、民生委員・児 童委員、行政、関係団体等の多業種協働による支援を推進します。

また、平成27年度より施行されました「生活困窮者等自立相談支援事業」につきましても、窓口を設置し継続してい きます。様々な問題を抱えていらっしゃる相談者の方に対応できるように、職員の資質向上に努める一方で、関係機関と 情報を共有し、どの部署においても対応が出来る体制を整えます。相談者の方にとって自立した生活を送ることが出来 るように、今後も寄り添い・伴走型の支援が出来るように推進していきます。

さらに、介護保険事業につきましても、平成27年度の改正により、「医療から介護へ」「施設から在宅へ」という方向性 のもと、今まで以上に在宅で生活を送られる方が増えると予想され、在宅での支援の方法も関係機関との調整または、 新たなサービスの開発が求められます。

今後は、今まで以上に、社会福祉協議会の意義・役割について十分に検討し、新たな事業創出も視野にふまえて、既 存事業の見直しや課題の整理を行い、地域福祉の更なる充実と向上に向けて、社協職員としての資質向上に努めると 共に、職務への自覚と責任を持って取り組んでいきます。

ご近所支え合い活動の充実

- ●福祉座談会の実施
- ●座談会実施地区の継続支援
- ●ふれあいサロン事業の支援
- ●福祉協力員(仮)の設置検討 ●物品貸出事業
- ●見守りマップの作成
- ●地域の実態把握事業
- ●高齢者見守りサービス(町受託事業)
- ●児童デイサービス事業
- ●通所介護サービス(町受託事業)
- ●ひとり暮らしふれあい招待会
- ●ひとり親家庭支援事業

福祉人材・福祉文化の充実

- ●健康生活支援講習会
- ●サロンボランティア情報交換会
- ●総合的な学習の時間の支援
- ●中学生ワークキャンプ事業
- ●福祉協力校への助成
- ●実習生受入体制の整備
- ●ボランティア連絡協議会、団体への支援
- ●ボランティア相談の受付、紹介
- ●ボランティアに関する各種講座
- ●災害ボランティアセンター設置運営訓練等の実施

地域に顔の見える社協をめざして

●災害ボランティア講習会の実施

●寄付金(一般・香典返し)の受付

関係機関・団体との連携

- ●各種団体、関係機関等の連携、協働 ●配食サービス
- ●福祉施設連絡協議会
- ●福祉金庫の受付、相談
- ●心配ごと相談事業
- ●補聴器無料相談事業
- ●生活困窮者等自立相談支援事業●訪問介護支援事業

- ●居宅介護支援事業
- ●障がい福祉サービス事業

- ●訪問介護サービス

●男性料理教室(町受託事業)

●介護予防教室運営事業

(町受託事業)

●出前講座の開催

●世代間交流事業

●要援護者台帳の活用

- ●生活福祉資金の受付、相談 ●役職員等の資質向上
- ●社協だよりの発行 ●高額療養費の受付、相談
- ●無料法律相談事業
- ●苦情体制の受け入れ体制 ●各種PR活動
 - ●福祉まつり
- ●在宅介護者のつどい
- ●福祉機器貸出事業
- ●共同募金運動(和水町共同募金委員会) ●日本赤十字社事業(和水町分区)

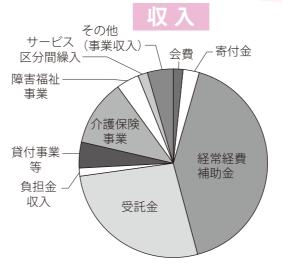
●ホームページ等の開設、運用

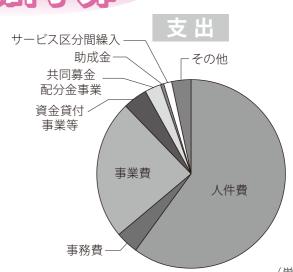
- ●メールやアンケートによる意見収集
- ●関係機関との意見交換

●社協会費の拡大

ほほえみ 2 2016年5月1日

和水町社会福祉協議会 平成28年度





(単位:千円)

	勘定科目	金額	摘要
	会費	1,600	社協会費(一般·賛助·特別会員)
	寄付金	2,200	一般寄付金、香典返しなど
	経常経費補助金	35,315	町補助金、共同募金配分金
ıΙ\	受託金	22,955	県社協受託金・町受託事業・福祉センター指定管理費
収	負担金収入	1,350	生活困窮者等自立相談支援事業負担金
	貸付事業等	3,600	高額療養費貸付資金、福祉金庫貸付
入	介護保険事業	9,718	介護保険事業
	障害福祉事業	3,391	障害福祉サービス事業
	サービス区分間繰入	1,327	サービス区分間繰入金
	その他(事業収入)	3,759	事業にかかる参加費、預金利息など
	合 計	85,215	

(単位:千円)

	勘定科目	金額	摘要			
	人件費	51,298	職員人件費			
	市 弘 进	2 206	法人運営に係る費用			
	事務費	3,206	(会議費、通信運搬費、電気代、事務消耗品、賃借料等)			
	事業費	20.202	(会議費、通信運搬費、電気代、事務消耗品、賃借料等) 地域福祉事業に係る費用 (配食サーピス、心配ごと相談、法律相談、男性料理教室等)			
	尹未貝 	20,303	(配食サービス、心配ごと相談、法律相談、男性料理教室等)			
支	資金貸付事業等	3,600	高額療養費貸付資金、福祉金庫貸付			
出	共同募金 配分金事業	2,420	老人福祉活動費(ひとり暮らしふれあい招待会、老人会、ボランティア団体育成等) 児童青少年福祉活動費(ワークキャンプ、児童デイ、体験学習等) 母子父子福祉活動費(1日父親・母親事業) ボランティア活動育成費(団体育成事業、町ボラ連への助成、介護予防教室支援等) 総合福祉的事業(広報誌、福祉まつり、小地域ネットワーク活動費)			
	助成金	390	各種福祉団体等への助成			
	サービス区分間繰入	1,327	サービス区分間繰入金			
	その他	2,671	退職共済預け金、予備費			
	合 計	85,215				

介護予防教室活動紹介~お茶の間筋トレ~



2016年5月1日

"自分の出来る事を出来るところまで無理せず頑張る"をモットーに、町内54地区(社会福祉協議会実施地区 35地区)で介護予防教室(お茶の間筋トレ)が実施されています。

週1回の開催を基本とし、約90分程度の時間の中で、血圧測定や筋トレ、ダンス、レクリエーション、マッサージなど参加者とボランティアスタッフ、職員が一緒になって活動しています。(自主活動もあります) 各地区の開催日は下の表のとおりです。見学は自由に出来ますので、皆さんお待ちしています!

く各教室の実施日>

曜日	月曜日	火曜日	水曜日		木曜日	金曜日
	☆焼米	☆下津原西	☆立 石	皆行原	☆米渡尾	☆下津原東
	(焼米公民館)	(下津原西公民館)	(立石公民館)	(皆行原公民館)	(米渡尾公民館)	(下津原東公民館)
	☆前 原	☆鶯原	☆長小田		☆志口永	☆岩尻
	(前原公民館)	(鶯原公民館)	(長小田公民館)		(志口永公民館)	(岩尻公民館)
	江 栗	☆中 岩	☆上 岩	☆下津田	前 野	内田
	(江栗公民館)	(中岩公民館)	(上岩公民館)		(前野公民館)	(内田公民館)
AM9:30	久米野	板楠東	下大田黒	第 1,3,5 週	☆緑	☆野田
~ 11:30	(久米野公民館)	(台公民館)	(下大田黒公民館)	(下津田公民館)	(三加和公民館)	(野田公民館)
	☆西吉地				☆下岩	☆上十町
	(村公民館)				(下岩公民館)	(猿懸公民館)
	☆山十町				中吉地	
	(橋上公民館)				(山森公民館)	
	中十町					
	(集会センター)					
	☆大江田	☆本村	☆下久井原	☆寺山	☆日 平	☆白 石
	(大江田公民館)	(本村公民館)	(下久井原公民館)	(寺山公民館)	(日平公民館)	(白石公民館)
	用木	古閑	☆藤田	北原	☆牧 野	☆上久井原
DM42.20	(用木公民館)	(古閑公民館)	(藤田公民館)	(北原公民館)	(牧野公民館)	(上久井原公民館)
PM13:30	☆平 野	中 路	中原	萩 原	江光寺	馬場
~ 15:30	(平野公民館)	(中路公民館)	(中原公民館)	(萩原公民館)	(江光寺公民館)	(馬場公民館)
	☆西 口	☆上和仁	☆春 富		ロマン館	☆上津田 │
	(平々公民館)	(上和仁公民館)	(春富集会センター)			(上津田公民館)
	上大田黒				☆中和仁	☆東吉地
	(上大田黒公民館)				(中組公民館)	(切畑公民館)

☆印は、社協が町から委託を受けて実施している地区になります。

転ばぬ先の"ロコトレ"を始めましょう!

ロコモティブシンドロームという言葉をご存知でしょうか?ロコモティブ症候群とは運動器の衰え・障害(加齢や生活習慣が原因といわれる)によって、要介護になるリスクが高まる状態のことをいいます。 そこで、ロコモ予防の為の"ロコトレ"という簡単な運動をご紹介します。





転倒しなように必ずつかまるものがある場所で行いましょう。

安全のために椅子やソファーの前で行いましょう。

ℚ「ふれあいサロン」ってなに?

A

高齢者が気軽につどい、 和める場所

地域の公民館や空き家などを利用し、地域住民の 方の生きがいや健康づくり、閉じこもり防止を目的 に、参加者とボランティアが一緒になって企画・運営 しながら、お茶会やレクレーションなどの活動を定期 的に開催し、地域の高齢者が"気軽につどえて和める 場所"のことを「ふれあいサロン」と言います。



🔾 どこで開催するの?



■地域の公民館や空き家など

参加者が自力で来られる範囲で、地域の公民館などの公共施設(使用の許可が取れるのであれば、地域の空き家なども可)が良いでしょう。

送迎を行う場合は参加者と送迎を行う方との間で 「両者の合意(事故の場合も含めて)」が必要となります。

・開催回数はどれくらい?

A 無理のないペースで定期的に

特に決まりはありませんが、毎月1~2回開催されている場合が多いようです。

閉じこもり防止や仲間づくりのためには、無理のないペースで定期的に行えるのが理想的です。

ふれあい。いきいきサロシをはじめませんか?

~地域の公民館などで、みんなが "和める" 場所づくり~

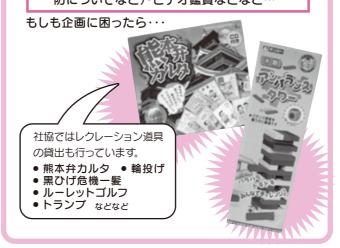
サロンってどんなことをするの?

▲ みんなで一緒に無理のない 楽しい活動を

「こうしなくてはいけない」という決まりはありません。参加者とボランティアで無理なく楽しくできる内容を一緒に考えましょう。

例えば・・・

おしゃべり・お茶会・歌・ゲーム・食事会・手芸 (小物づくりや折り紙など)・勉強会(介護予 防についてなど)・ビデオ鑑賞などなど…



サロンはだれが運営するの?

● 参加者全員が、みんなで協力して サロンを盛り上げよう

運営の主体は様々で、ご近所の方同士やボランティア団体などで自主的に運営をしていきましょう。

サロン活動を円滑に進めるためには、世話人や代表を決めることは必要ですが、活動内容は世話人の方がひとりで考えたり準備したりする必要はありません。活動を長く続けるためには、少しずつ仲間を増やして、みんなで協力してサロンを盛り上げていくことが大切です。

● 活動費はどこから出るの?

\Lambda 社協からの助成金もあります

経費は各自の負担が基本となりますが、和水町社協からの助成金(対象となるサロンや内容には定めがあります。)なども活用しましょう。

また、一回の参加費を決め、会費を管理して運営していく方法もあります。定期的に続けるためにも、みんなが負担にならないように工夫しましょう。

2016年5月1日

義援金募集のお知らせ

平成28年4月14日発生いたしました、熊本地震に対する、義援金の受付か下記の通り開始されましたのでお知らせいたします。

窓口での振り込みの場合、手数料が免除されます。(指定振込金融機関のみ)また、希望者には、領収証・受領証の発行を行います。

実施機関	社会福祉法人熊本県共同募金会				
名 称	「平成 28 年熊本地震義援金」				
期間	平成 28 年 4 月 15 日~ 6 月 30 日				
	金融機関	支店名	口座番号	口座名義	
振込窓口	肥後銀行	水道町支店	(普)1281400	社会福祉法人熊本県共同募金会	
	熊本銀行	花畑支店	(普)0025449	位 云 佃 位 ద 八 熊 平 県 共 问 券 並 云	
	ゆうちょ銀行	00950 - 2 - 174321		熊本県共同募金会熊本地震義援金	
	1				
実施機関	日本赤十字社館	熊本県支部			
名 称	「平成 28 年熊本地震災害義援金」				
期間	平成 28 年 4 月 15 日~ 6 月 30 日				
	金融機関	支店名	口座番号	口座名義	
振込窓口	肥後銀行	三郎支店	(普)591893	日本赤十字社熊本県支部	
	熊本銀行	日赤通支店	(普)3087071	支部長 蒲島郁夫	
	ゆうちょ銀行	00130 - 4 - 265072		日赤平成 28 年熊本地震災害義援金	

ボランティア活動

青年団による豚汁の宅配

和水町青年団(戸上健太団長)による豚汁とおにぎりの宅配が、3月12日(土)に実施されました。

三加和地区の80歳以上の高齢者世帯が対象で、今年は60世帯115名の方のもとへと、団員らの手により、一軒一軒届けられました。

朝早くから煮込んだおいしい豚汁、おにぎりとともに、地元で頑張る青年団の元気も、一緒にお届けできたのではないかと思います。



いちごの寄付をいただきました!!

今年もJA玉名北部集荷センターいちご部会(鶴田秀忠部会長)より、甘くておいしいいちごを寄付していただきました。

三加和地区の80歳以上のひとり暮らしの方(127名)と町内3施設(清風苑・和楽荘・きくすい荘)へとお届けし、皆さんに大変喜んでいただきました。

【和楽井・清風苑へ】

いちご部会の皆さまが届けられました。 【きくすい荘へ】 社協職員が届けました。

【ひとり暮らしの方へ】

民生委員さんに届けていただきました。



思い出が一つ増えたよ

3月28日(月)・29日(火)に、和水町福祉センターにて、町内小学生1年~3年生を対象とした、春休み児童デイサービスを開催しました。参加した児童たちは皆楽しい雰囲気の中で、午前中は学校の宿題や家庭学習をそれぞれ友達と一緒に頑張った後は、昨年失敗に終わった非常用としても活用できるカートンドックに再挑戦!程よく牛乳パックも燃え、パンに焦げ目がつきましたが、なんとか食事を摂ることができました。

初日の午後は、本田技研工業㈱熊本製作所様の社会活動の一環で"ドリームハンズ ダンボールクラフト"に挑戦。講師の先生方に丁寧に教えていただきながら、ミニASIMOが完成!

2日目は、劇団ぱれっと様による"人形劇ピノキオ"を鑑賞し、 臨場感溢れるプロの演出に思わず泣き出す児童もいましたが、 楽しい時間を過ごすことが出来ました。

「ミニASIMO作りがとっても楽しかったです、また来年も参加したいです!」と言った感想を多く聞くことが出来ました。

児童デイサービス事業





日本赤十字社員増強月間

日本赤十字社では、5月8日の「世界赤十字デー」に合わせ、5月1日から31日までを運動月間と位置付けています。赤十字社は、国内外問わず幅広く救援活動が行われています。東日本大震災や熊本広域大水害の際にもいち早く、被災地で救援活動や救援物資を搬送されています。

日赤和水町分区におきましても、地域住民の皆様には区長様を 通して年間500円以上のご協力をお願いします。なお、皆様から 寄せられた募金は、災害時の救援物資や講習会・献血事業等に活 用されます。

また、和水町分区では炊き出し用の釜を購入していますので、非常時に備えて、出来ることから始めてみませんか?自主防災組織活動や勉強会の一環として活用されてみてはいかがでしょうか。

詳しくは、社会福祉協議会までお尋ねください。

日赤和水町分区よりお知らせ



和水町防災訓練に参加

3月6日(日)に、南小学校区を対象に、防災訓練が開催されました。要援護者の確認や避難経路の確認、防災に関する講話、消火器を使用した消火訓練が行われた中、社会福祉協議会は、日赤奉仕団員(和水町地域婦人会)の皆様の指導の下、ハイゼックス袋による非常用炊き出し訓練を、各地区の生活班の皆さんと一緒に参加者全員分準備しました。

一つ一つの作業を確認しながら、約180食分準備することが出来、訓練終了後に参加全員に食べていただきました。 非常時に備えて、訓練を繰り返し、落ち着いて対応できる

非常時に備えて、訓練を繰り返し、落ち着いて対応できるよう今後も取り組んでいきます。

炊き出し訓練



寄付御礼

H28年2月22日~H28年4月20日 受付分

次の方々より香典返しに代えて多額の寄付をいただきました。 ご報告と共に、ご逝去された方々のご冥福をお祈り申し上げます。

寄 付 者	物 故 者	行政区(住所)
大津山一男 様	亡父)秀隆	下吉地
緒方セツコ 様	亡父) 敬吾	下津田
泉 光義様	亡妻) 授子	米渡尾
内原政和様	亡父) 宗俊	上平野
山下ヤス子 様	亡夫)奉昭	上十町
木村耕一様	亡母) 幾世	萩原
藤 本 修 様	亡妻) 昭代	下岩
渡邉日出子 様	亡夫) 詔二郎	板楠東
伊藤正文様	亡母) 妙子	中和仁
野 中 弘 様	亡妻) 貴美子	上大田黒
大塚泰広様	亡父) 成功	住吉
髙 木 茂 隆 様	亡父) 芳夫	東吉地
荒木政士様	亡母) フミヨ	山十町
甲斐秀昭様	亡父)綱雄	米渡尾
石原博之様	亡母) 八千代	大阪府

善意寄付

下記の方より、善意の寄付をいただき、ありがとうござ いました。寄付については社協事業に活用させてい ただきます。

◇金一封◇

◆匿名

1件

福祉機器の貸出

社協では、在宅で生活を送られる方や、正月・お 盆等で一時帰宅の場合や緊急的に必要な方に対 して、福祉機器の貸出(有料)を実施しています。 下記の物を取り扱っています。貸出を希望される 方は、社協までお問い合わせください。

※ただし、介護保険利用者の方については、レンタルを お願いします。(担当ケアマネージャーさんにご相談を!)

【福祉機器】

☆ギャッジベッド(電動・手動) ☆車いす対応車輌 ☆エアーマット ☆車椅子



心配ごと相談・補聴器相談・法律相談

	5月	6月	7月
心配ごと相談	5月13日(金) 10:00~12:00 江栗公民館 行政相談委員1名 民生児童委員2名	6月10日(金) 10:00~12:00 三加和公民館 行政相談委員1名 民生児童委員2名	7月8日(金) 10:00~12:00 蛹浦公民館 行政相談委員1名 民生児童委員2名
法律相談	5月27日(金) 10:00~12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》	6月24日(金) 10:00~12:00 老人福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》	7月22日(金) 10:00~12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) ≪要予約!≫
補聴器相談	5月20日(金) 9:00~12:00 老人福祉センター 玉名補聴器 センター対応	6月17日(金) 9:00~12:00 福祉センター 玉名補聴器 センター対応	

在宅介護者の集い

3月11日(金)に、和水町福祉センターにて在宅 介護者のつどいを開催しました。参加者の方から、 「最近は、食欲が出て体力が回復しました。」という 意見では、見守りや介護に工夫されていることが分 かり、介護方法に共感し励まされました。

家事や仕事をしながら日々の介護、介護者自身の 健康にも留意し、今後も頑張ってください。



今回初めて表紙を横にしてみま した。写真は、3月に開催しまし た児童デイサービスの様子です。当日は約70名の参 加があり、朝から大変賑わった2日間でした。夕方 保護者の方のお迎えが来るまでの間、芝ソリをした り、公園で遊んだりと子供たちの元気さには、ただ 感心するばかりでした。大きなケガもなく、終える ことが出来ました。(石原)